

報道関係者各位

アットホーム株式会社

トレンド調査

～一都三県在住の幼稚園・保育園児の親に聞く『通園に関する実態調査』～

通園時間の平均 幼稚園 15.2 分、保育園 12.0 分**入園の際に就業形態を変えた 幼稚園 10.8%、保育園 31.6%****幼児教育・保育の無償化制度に期待 幼稚園 78.4%、保育園 76.2%**

不動産情報サービスのアットホーム株式会社(本社:東京都大田区)は、一都三県在住の幼稚園か保育園(こども園や認可外保育施設を含む)に通う子どもがいる男女 632 名を対象に、「自宅からの通園時間」「幼稚園・保育園への送り迎えの担当」「子どもが入園するタイミングでの就業形態の変化」などに関する調査を行いました。

また、2019 年 10 月に施行される幼児教育・保育の無償化制度を見据え、「幼児教育・保育の無償化制度の認知度・期待度」「自治体の幼稚園・保育園等に関する政策の満足度」についても調査しました。

<主な調査結果>**◆通園時間の平均 幼稚園 15.2 分、保育園 12.0 分****◆パパ(夫)が朝、子どもを送る 幼稚園 11.4%、保育園 38.9%****◆通園時間を短くするために引越しを考えたことがある 幼稚園 8.9%、保育園 16.8%****◆子どもが入園するタイミングで就業形態を変えた 幼稚園 10.8%、保育園 31.6%****◆幼児教育・保育の無償化制度を知っている 幼稚園 82.0%、保育園 83.9%****◆幼児教育・保育の無償化制度に期待している 幼稚園 78.4%、保育園 76.2%****<調査概要>**

◆対象／一都三県(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)在住の、幼稚園・保育園(こども園、認可外保育施設等を含む)に通う子どもがいる男女各 316 名、計 632 名

	全体	幼稚園	保育園
全体	632名	316名	316名
男性	316名	東京都	40名
		神奈川県	40名
		埼玉県	39名
		千葉県	39名
女性	316名	東京都	40名
		神奈川県	40名
		埼玉県	39名
		千葉県	39名

◆調査方法／インターネットリサーチ

◆調査期間／2019年1月19日(土)～1月20日(日)

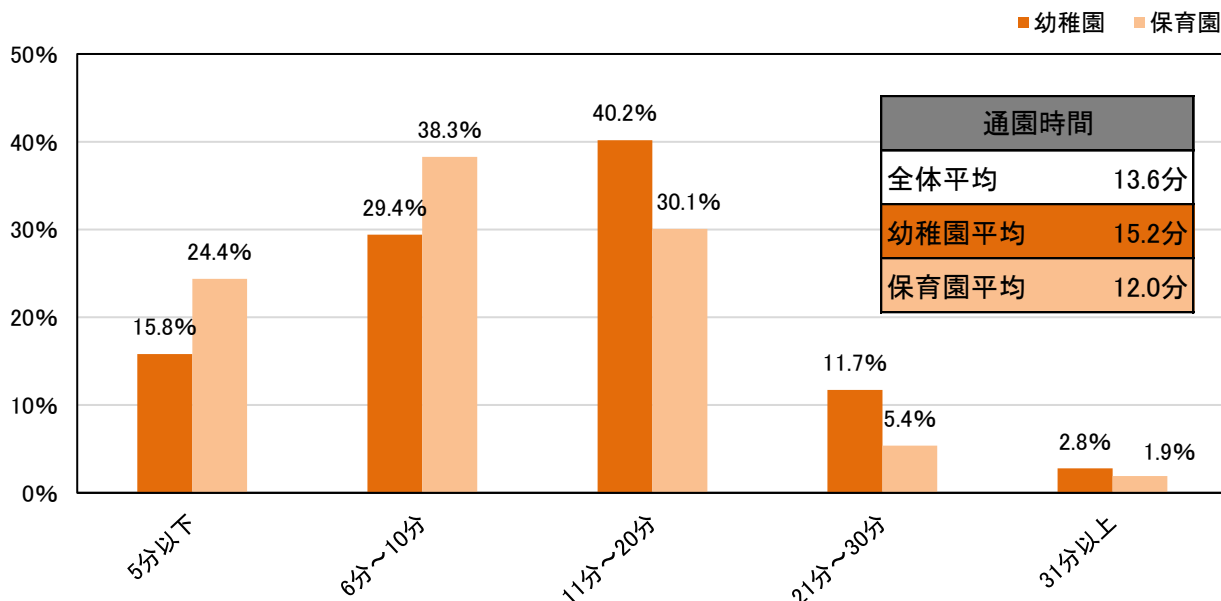
※少数点第2位を四捨五入しているため合計100%にならない場合があります。

<調査結果>

■自宅からの通園時間 幼稚園 15.2 分、保育園 12.0 分
 自宅からの理想の通園時間 幼稚園 9.2 分、保育園 8.2 分

Q. 自宅から幼稚園・保育園等までの通園時間を教えてください。(対象:632 名、有効回答:632 名)

<幼稚園・保育園から自宅までの通園時間>



自宅から幼稚園・保育園への平均通園時間は 13.6 分でした。幼稚園では平均 15.2 分、保育園では平均 12.0 分で保育園の方が幼稚園よりも通園時間が短い結果となりました。また、分布で見ると幼稚園は 11 分～20 分が 40.2%、保育園では 6 分～10 分が 38.3%で最多の割合となりました。

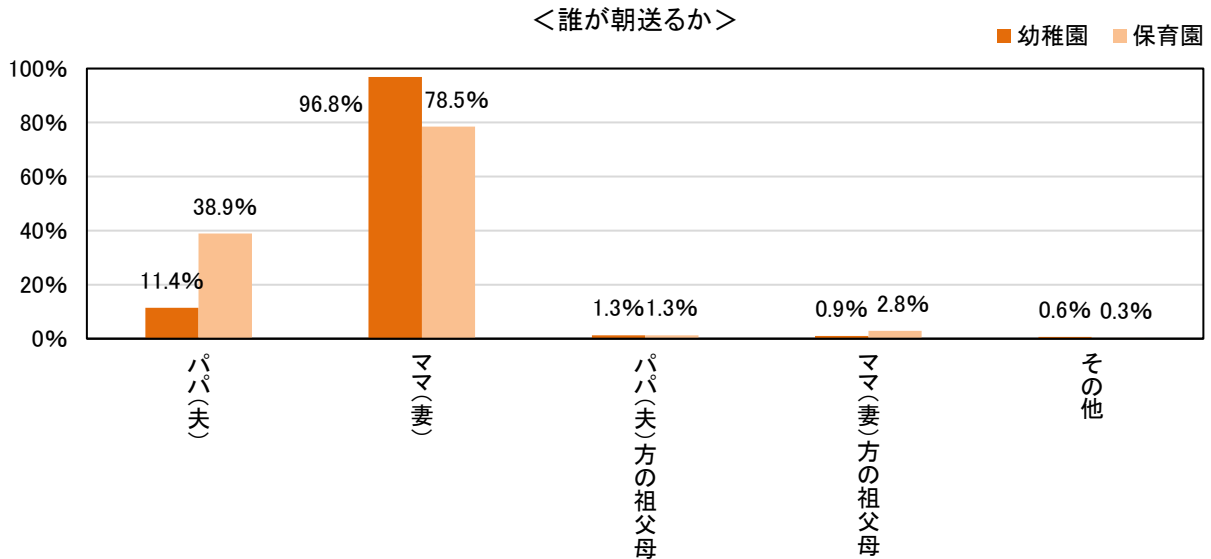
Q. 自宅から幼稚園・保育園等までの理想の通園時間を教えてください。(対象:632 名、有効回答:631 名)

理想の通園時間	
全体平均	8.7分
幼稚園平均	9.2分
保育園平均	8.2分

自宅からの理想の通園時間について聞いたところ、全体の平均が 8.7 分で、実際よりも約 5 分短いという結果でした。幼稚園利用者の平均は 9.2 分、保育園利用者の平均は 8.2 分で、実際の通園時間との差は幼稚園で 6.0 分、保育園で 3.8 分でした。

■パパ(夫)が朝、子どもを送る 幼稚園 11.4%、保育園 38.9%

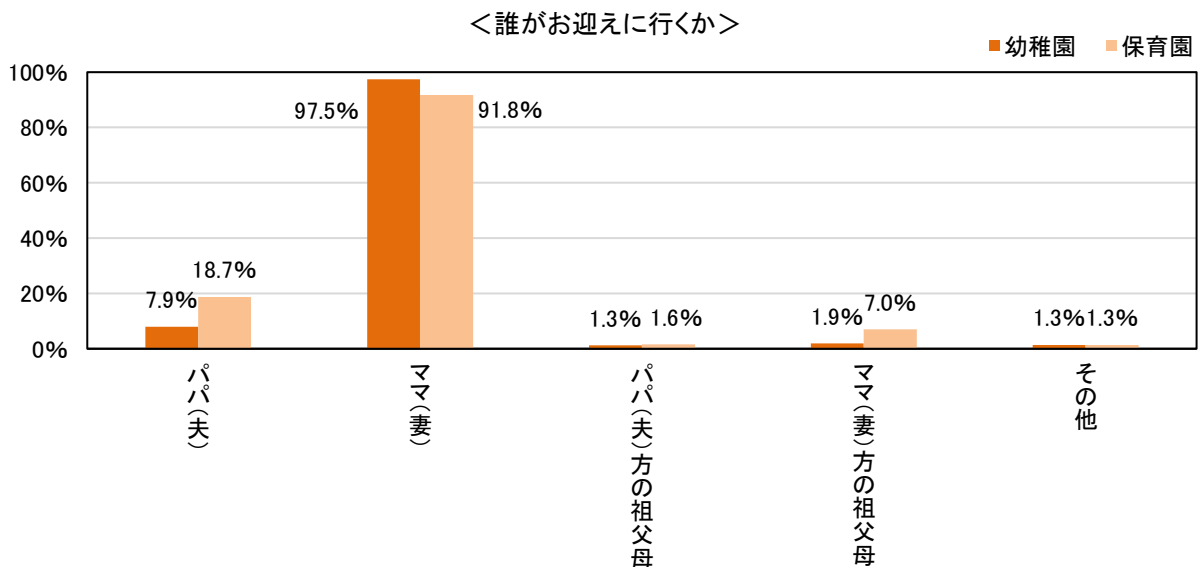
Q. 主に誰が朝、子どもを幼稚園・保育園等に送りますか？(対象:632名、有効回答:632名 複数回答)



主に誰が朝、子どもを幼稚園・保育園に送るかを聞いたところ、ママ(妻)が最も多く、幼稚園では96.8%、保育園では78.5%であることが分かりました。また、主にパパ(夫)が送ると答えた人は幼稚園では11.4%、保育園では38.9%と、保育園家庭のパパ(夫)が幼稚園家庭のパパ(夫)を大きく上回りました。

■パパ(夫)が子どものお迎えに行く 幼稚園 7.9%、保育園 18.7%

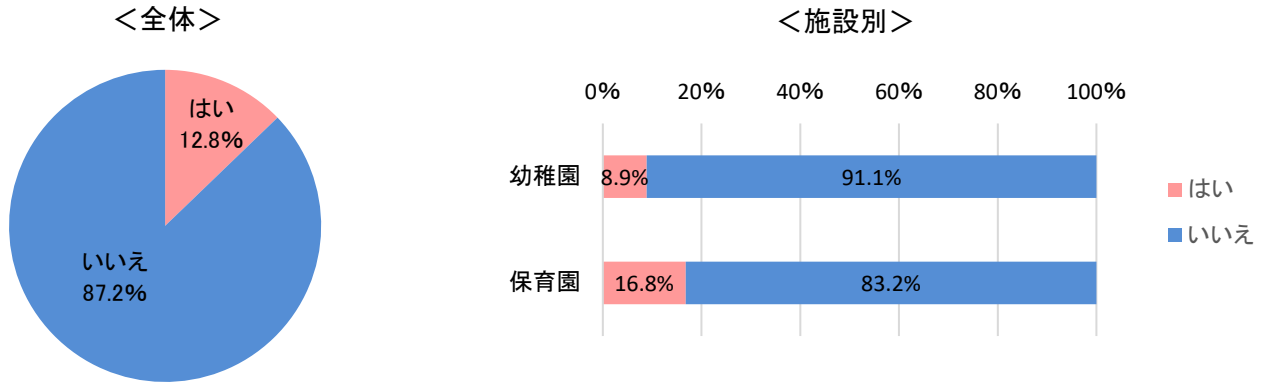
Q. 主に誰が子どもを幼稚園・保育園等に迎えに行きますか？(対象:632名、有効回答:632名 複数回答)



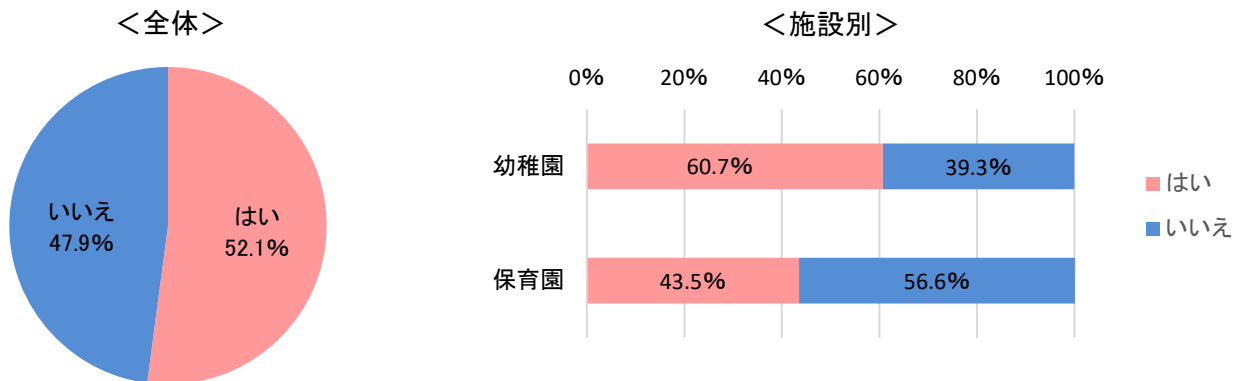
主に誰が、幼稚園・保育園に子どものお迎えに行くかを聞いたところ、送る場合よりも迎えに行く場合の方がママ(妻)のポイントがより高くなりました。また、パパ(夫)のポイントを見てみると、幼稚園では7.9%、保育園では18.7%と、送る場合と同様、保育園家庭のパパ(夫)の方がポイントが高いという結果でした。

■通園時間を短くするために引越しを考えたことがある 幼稚園 8.9%、保育園 16.8%
 通園時間を短くするために実際に引っ越した 幼稚園 60.7%、保育園 43.5%

Q. 通園時間を短くするために引越しを考えたことがありますか？（対象：632名、有効回答：632名 択一）



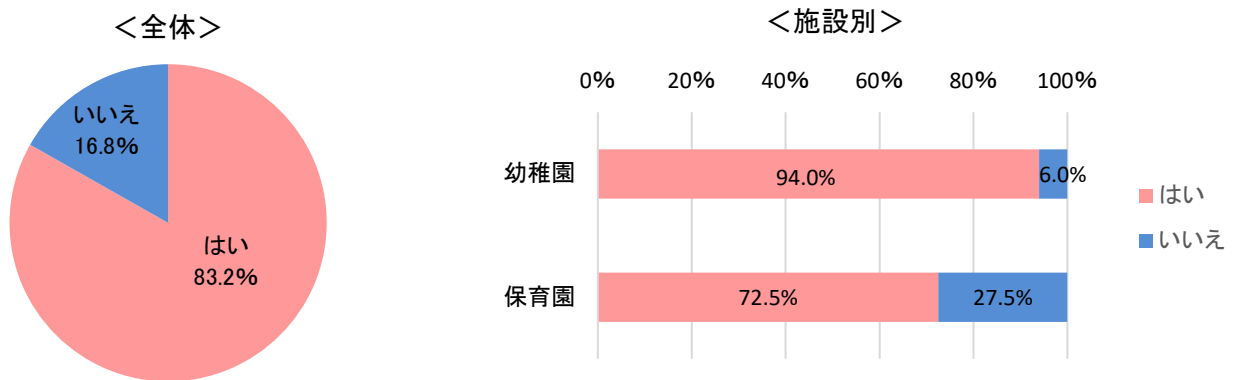
Q. 通園時間を短くするために実際に引っ越したことがありますか？
 （対象：通園時間を短くするために引越しを考えたことがある人 81名、有効回答：81名 択一）



通園時間を短くするために引越しを考えたことがある人は、全体で 12.8%、幼稚園では 8.9%、保育園では 16.8%でした。また、引越しを考えたことがある人のうち、実際に引っ越したのは 52.1%と、半数を超えました。なお、幼稚園では 60.7%、保育園では 43.5%でした。

■第一希望の幼稚園・保育園に通っている 幼稚園 94.0%、保育園 72.5%

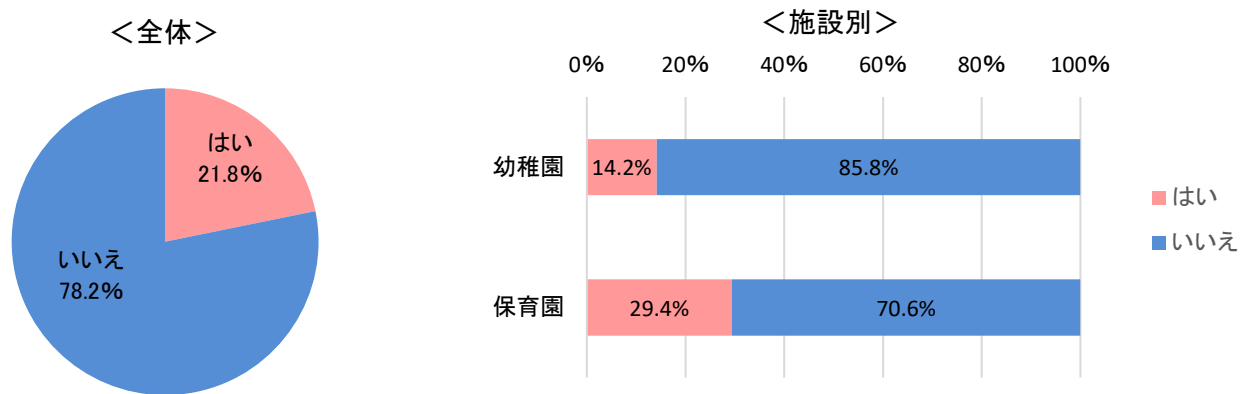
Q. 第一希望の幼稚園・保育園等に通っていますか？（対象：632名、有効回答：632名 択一）



現在子どもが第一希望の幼稚園・保育園に通っているかを聞いたところ、全体では 83.2%、幼稚園では 94.0%、保育園では 72.5%でした。

■子どもが待機児童になった経験がある 幼稚園 14.2%、保育園 29.4%

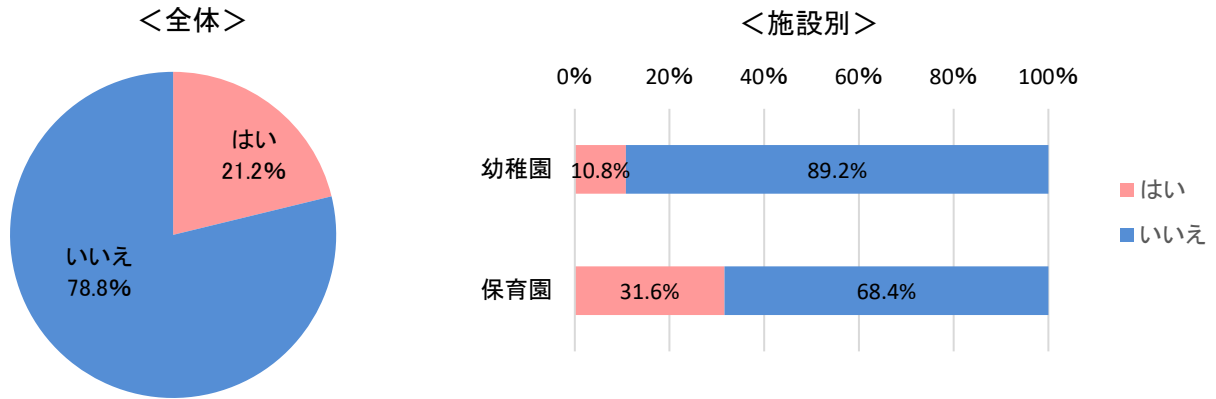
Q. これまでにお子さまが待機児童になった経験がありますか？（対象：632名、有効回答：632名 択一）



これまでに子どもが待機児童になった経験があると答えた人は、全体では 21.8%、幼稚園では 14.2%、保育園では 29.4%でした。

■子どもが入園するタイミングで就業形態を変えた 幼稚園 10.8%、保育園 31.6%

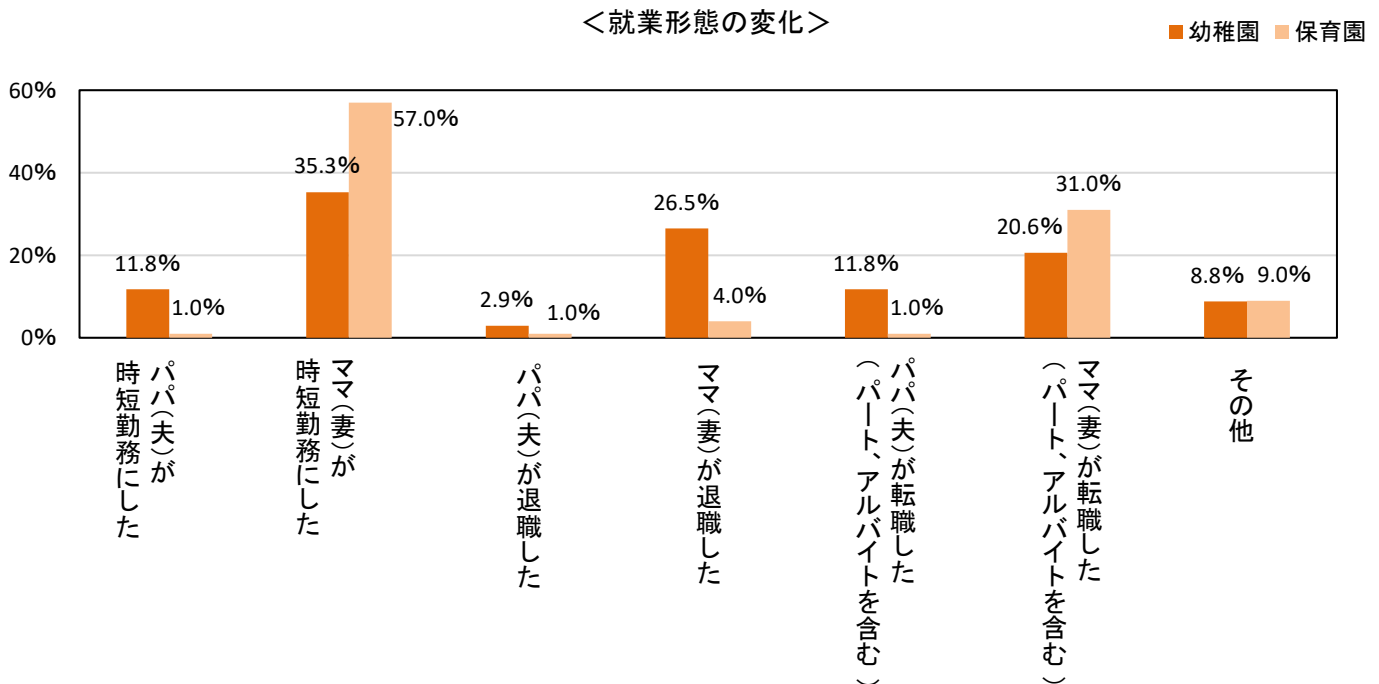
Q. お子さまが幼稚園・保育園等に入園するタイミングで、夫婦のどちらかあるいは両方が就業形態を変えましたか？(対象:632名、有効回答:632名 択一)



子どもが入園するタイミングで、夫婦のどちらかあるいは両方が就業形態を変えたかを聞いたところ、全体の21.2%が就業形態を変えたことが分かりました。幼稚園では10.8%、保育園では31.6%の人が就業形態を変えたと答えました。

■幼稚園・保育園への入園時、ママ(妻)が時短勤務にした 幼稚園 35.3%、保育園 57.0%

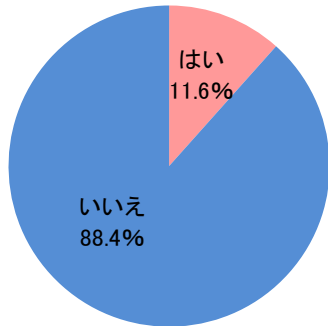
Q. お子さまが幼稚園・保育園等に入園するタイミングで、誰がどのように就業形態を変えましたか？(対象:就業形態を変えた人134名、有効回答:134名 複数回答)



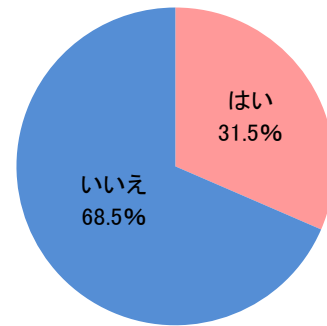
子どもの入園時に夫婦のどちらか、あるいは両方が就業形態を変えたと答えた人に、誰がどのように変えたかを聞いたところ、幼稚園、保育園ともに「ママ(妻)が時短勤務にした」が最も多く、それぞれ幼稚園では35.3%、保育園では57.0%でした。次に多かったのは、幼稚園では「ママ(妻)が退職した」で26.5%、保育園では「ママ(妻)が転職した」で31.0%でした。

■勤務先に事業所内保育施設（託児所）がある 11.6%
 勤務先の事業所内保育施設（託児所）を利用している 31.5%

Q. 夫婦どちらかあるいは両方の勤務先に事業所内保育施設（託児所）はありますか？
 （対象：632名、有効回答：632名 択一）



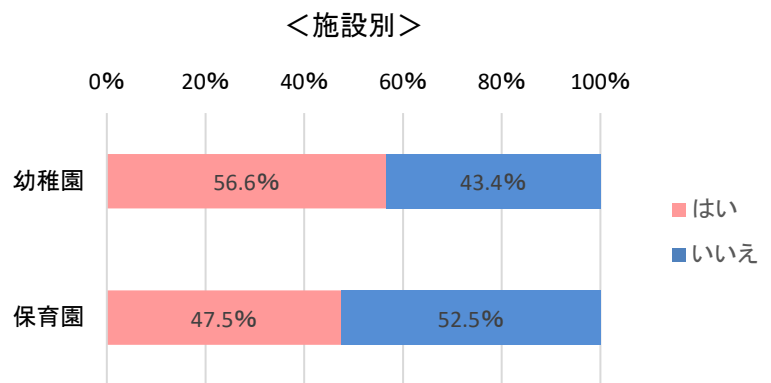
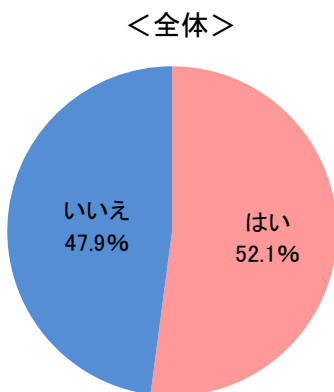
Q. 夫婦どちらかあるいは両方の勤務先にある事業所内保育施設（託児所）を利用していますか？
 （対象：事業所内保育施設（託児所）が夫婦のどちらかあるいは両方の勤務先にある73名、有効回答：73名 択一）



夫婦どちらかあるいは両方の勤務先に、事業所内保育施設（託児所）があるかを聞いたところ、あると答えた人は11.6%にとどまりました。また、事業所内保育施設（託児所）があると答えた人で実際に利用しているという人は31.5%でした。

■自治体の幼稚園・保育園等に関する政策に満足している 幼稚園 56.6%、保育園 47.5%

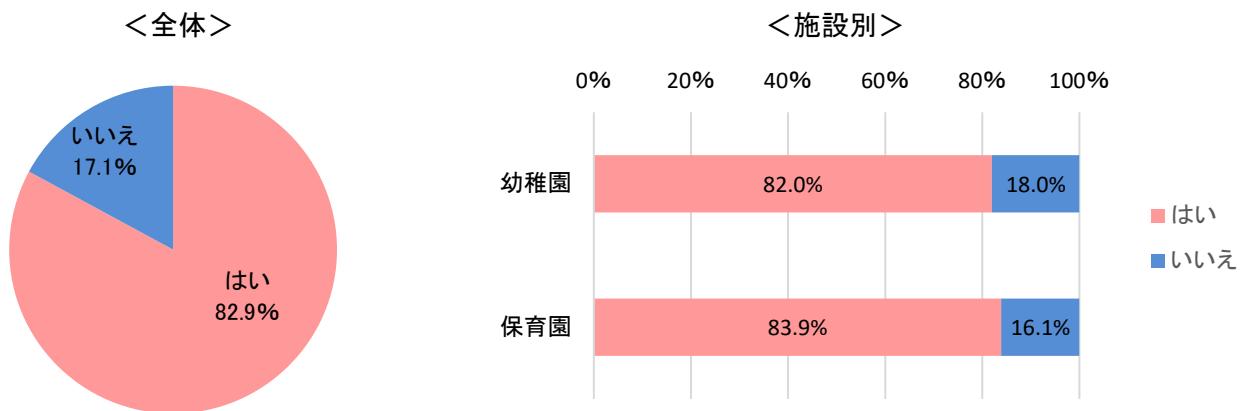
Q. お住まいの自治体の幼稚園・保育園等に関する政策に満足していますか？
 （対象：632名、有効回答：632名 択一）



現在住んでいる自治体の幼稚園・保育園等に関する政策に満足していると答えた人は全体では52.1%、幼稚園では56.6%、保育園では47.5%でした。

■幼児教育・保育の無償化制度を知っている 幼稚園 82.0%、保育園 83.9%

Q. 幼児教育・保育の無償化制度について知っていますか？(対象:632名、有効回答:632名 択一)

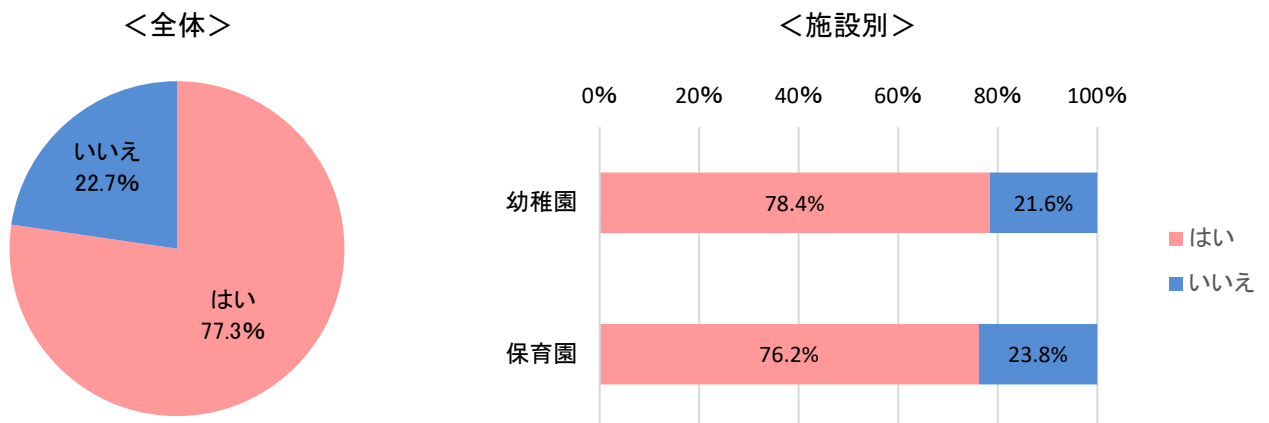


2019年の10月から施行される、幼児教育・保育の無償化制度について、知っていると答えた人は全体の82.9%、幼稚園では82.0%、保育園では83.9%と認知度の高さが確認できました。

■幼児教育・保育の無償化制度に期待している 幼稚園 78.4%、保育園 76.2%

Q. 幼稚園・保育園等の無償化制度に期待していますか？

(対象:幼児教育・保育の無償化制度を知っている524名、有効回答:524名 択一)



幼児教育・保育の無償化制度を知っている人に制度に期待しているかどうかを聞いたところ、全体の77.3%が期待していると答えました。幼稚園では78.4%、保育園では76.2%で、どちらも7割を超えました。

会社概要

- 会社名 :アットホーム株式会社
- 創業 :1967年12月
- 資本金 :1億円
- 年商 :266億5,800万円(2017年6月～2018年5月)
- 従業員数 :1,454名[男913名、女541名(2019年1月末現在)]
- 代表者名 :代表取締役会長 松村 文衛 取締役社長 鶴森 康史
- 本社所在地 :東京都大田区西六郷4-34-12
- 事業内容 :●不動産会社間情報流通サービス
 - ・ファクトシート・リスティング・サービス(図面配布サービス)
 - ・ATBB(不動産業務総合支援サイト)
 - ・官公庁等の物件情報提供サービス●消費者向け不動産情報サービス
 - ・不動産情報サイト「アットホーム」
 - ・専門サイト「アットホーム 新築マンションプリーズ」等●不動産業務支援サービス
 - ・「ホームページ作成ツール」等、ホームページコンテンツ支援
 - ・「不動産データプロ」、「不動産データライブラリー」等、不動産関連情報
 - ・集客・プロモーションツール等、業務サポート
 - ・「アットホームスタディ」等、資格・知識習得支援
- 加盟・利用不動産店数 :55,636店(2019年2月1日現在)
- 会社案内 :<https://athome-inc.jp/>

■■報道関係者へのお願い■■

本リリース内容の転載にあたりましては、「アットホーム調べ」という表記をお使いいただきますよう、お願い申し上げます。

【本件に関するお問い合わせ先】

アットホーム株式会社 マーケティングコミュニケーション部 広報担当:渡辺・西山

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-3-2 内幸町東急ビル アットホーム日比谷オフィス
TEL:03-3580-7504 E-mail:contact@athome.co.jp